受験上の主な配慮事例

・補聴器又は人工内耳の装用
・試験時間中の補聴器の付け外し
・耳栓の持参使用
・注意事項等の文書による伝達
・段差のない教室での受験
・車椅子の利用及び足を延ばせる机での受験
・補助者による試験会場までの付き添い
・別室の設定
・座席を前列または試験室出入口に近いところに指定
・トイレに近い試験室での受験
・1 階又はエレベーターが利用可能な試験室で受験
・車椅子、松葉杖、歩行器の持参使用
・綿手袋の使用
・試験場への乗用車での入構
・座席近くに車椅子を置く場所を確保（車椅子から降りて受験）
・特設机（痛みを和らげるための薬と水（ペットボトル）などが置ける机）の設置
・試験時間中の薬の服用（薬・水の机上常備）
・試験時間中の姿勢変更を許可
・試験時間の延長
・カーテンを閉めて受験

※状況によっては、ご希望に沿えない場合もございます。あらかじめご了承ください。